

小山広域保健衛生組合議会議員説明会次第

日 時 令和元年 6 月 28 日 (金)
午後 3 時

場 所 小山広域保健衛生組合
2 階大会議室

1 開 会

2 副議長挨拶

3 管理者挨拶

4 報告事項

- (1) リサイクルセンターの稼働状況について
- (2) 下野市石橋地区の燃やすごみ共同処理について

5 その他

6 閉 会

◎開 会（15：00）

○森川忠洋総務課長 皆様、こんにちは。

本年4月に小山市並びに野木町におきまして議会議員の選挙があり、過日それぞれの臨時会において、新たに当組合議員の皆様が選出されることになりました。

議員説明会の開会前に、組合議員並びに役員の皆様に、簡単な自己紹介をしていただきたいと思います。

まず、上三川町議会選出の津野田重一議員から順にお願いいたします。

- 1番（津野田重一議員） 議席番号1番の津野田でございます。よろしくお願いいたします。（拍手）
 - 2番（稲見敏夫議員） 議席番号2番、稲見敏夫です。よろしくお願いいたします。（拍手）
 - 4番（舘野崇泰議員） 議席番号4番になります舘野崇泰です。よろしくお願いいたします。（拍手）
 - 3番（鈴木孝昌議員） 同じく3番、野木町から参りました鈴木孝昌と申します。よろしくお願いいたします。（拍手）
 - 5番（高橋芳市議員） 5番の高橋です。下野市です。よろしくお願いいたします。（拍手）
 - 6番（松本賢一議員） 6番の松本賢一です。副議長を務めさせていただいています。よろしくお願いいたします。（拍手）
 - 7番（岡本 隼 男議員） 議席番号7番、下野市の岡本 隼 男です。よろしくお願いいたします。（拍手）
 - 8番（橋本守行議員） こんにちは。小山市の橋本守行です。よろしくお願いいたします。（拍手）
 - 9番（小林英恵議員） 議席番号9番、小山市の小林英恵です。よろしくお願いいたします。（拍手）
 - 10番（苅部 勉議員） 議席番号10番、小山市、苅部勉です。よろしくお願いいたします。（拍手）
 - 11番（福田幸平議員） 小山市議会から参りました福田幸平です。よろしくお願いいたします。（拍手）
 - 12番（荒川美代子議員） 同じく小山市の荒川です。どうぞよろしくお願いいたします申し上げます。（拍手）
 - 13番（小川 亘議員） 小山市の小川でございます。よろしくお願いいたします。（拍手）
 - 14番（石島政己議員） 同じく小山市の石島です。よろしくお願いいたします。（拍手）
- 森川忠洋総務課長 ありがとうございます。

続きまして、役員の皆様に自己紹介をお願いいたします。

管理者の大久保小山市長から順にお願いいたします。

- 大久保寿夫管理者 管理者の大久保です。よろしくお願いいたします。（拍手）
- 広瀬寿雄副管理者 副管理者の広瀬です。どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）
- 真瀬宏子副管理者 副管理者の真瀬でございます。よろしくお願いいたします。（拍手）
- 星野光利副管理者 同じく星野です。よろしくお願いいたします。（拍手）
- 加藤賢一副管理者 同じく副管理者の加藤です。よろしくお願いいたします。（拍手）
- 細島芳美会計管理者 会計管理者の細島芳美と申します。よろしくお願いいたします。（拍手）

○森川忠洋総務課長 ありがとうございます。

続きまして、当組合の水野事務局長から順に自己紹介申し上げます。

○水野辰雄事務局長 事務局長の水野辰雄です。よろしくお願いいたします。(拍手)

○町田行雄政策課長 政策課長の町田行雄です。よろしくお願いいたします。(拍手)

○入江俊文建設課長 建設課長の入江俊文です。よろしくお願いいたします。(拍手)

○溝口謙治施設管理課長 施設管理課長の溝口謙治です。よろしくお願いいたします。(拍手)

○荒川 毅小山聖苑所長 小山聖苑所長の荒川毅です。よろしくお願いいたします。(拍手)

○森川忠洋総務課長 最後になります。私は総務課長の森川忠洋と申します。どうぞよろしくお願いいたします。(拍手)

続きまして、本日配付させていただいております資料、また事前に配らせていただいた資料がございますので、配付資料の説明をさせていただきたいと思っております。

議員及び役員の皆様に配付した資料につきまして、説明させていただきます。まず、小山広域保健衛生組規約全文であります。規約の変更につきましては、ことし3月の議会定例会において県知事の許可を受け、本年4月1日から施行となる旨報告させていただいたところでございますが、改めて改正後の規約全文を配付させていただいております。参考としてご覧いただければと思います。

次に、平成31年度版の事業概要であります。小山市と野木町の新任議員の皆様には事前に配付させていただきました。今回は下野市と上三川町の議員並びに役員の皆様に配付させていただきました。この事業概要は、平成30年度の事業実績を盛り込んだものです。規約と同様、参考にさせていただければと思います。

なお、この後開催する議会臨時会の議事日程など議場配付資料につきましても、先に皆様の机のほうに配付させていただいております。どうぞよろしくお願いいたします。

配付資料の説明は以上となります。

それでは、ただいまから小山広域保健衛生組議員説明会を開会させていただきます。

◎副議長挨拶

○森川忠洋総務課長 今回の会議につきましては、現在議長が欠けておりますので、松本賢一副議長に議長の職務を代理していただきたいと存じます。

松本賢一副議長、議長席までお願いいたします。

〔副議長、議長席に着席〕

○森川忠洋総務課長 それでは、開会に当たりまして、松本副議長からご挨拶をいただきたいと存じます。

○松本賢一副議長 改めまして、皆さん、こんにちは。代理議長ということで、議員説明会の開会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、執行部からの依頼によりまして、議員説明会が開催の運びとなりましたが、議員の皆様方にはご多忙中にもかかわらずご出席を賜り、まことにありがとうございます。

本日の報告事項は、リサイクルセンターの稼働状況についてなど計2件でございます。この後、執行部から説明がございますが、議員の皆様からご意見をいただきながら会議を進めてまいりたいと思います。

なお、本日の議員説明会終了後、第2回議会臨時会、またその後に懇親会も予定されておりますので、あわせてよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、会議の進行に当たりましては、各位の特段のご協力を賜りますようお願い申し上げます、簡単ではございますが、開会に当たりましてのご挨拶といたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○森川忠洋総務課長 ありがとうございます。

◎管理者挨拶

○森川忠洋総務課長 次に、管理者からご挨拶申し上げます。

○大久保寿夫管理者 改めまして、皆さん、こんにちは。本日はご多忙の中、議員説明会にご出席をいただきまして、まことにありがとうございます。

さて、本日の議員説明会でございますが、リサイクルセンターの稼働状況などについて、合計2件につきまして説明を申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

○森川忠洋総務課長 ありがとうございます。

◎報告事項

リサイクルセンターの稼働状況について

○森川忠洋総務課長 次に、報告事項に入りますが、松本副議長の進行によりお願いしたいと存じます。

副議長、よろしくお願いいたします。

○松本賢一副議長 それでは、議員説明会の進行役を務めさせていただきます。

次第書3、報告事項の(1)、リサイクルセンターの稼働状況について、事務局から説明をお願いいたします。

溝口施設管理課長。

○溝口謙治施設管理課長 施設管理課でございます。説明に入ります前に、配付資料の一部に誤記がございましたので、大変申しわけございませんが、修正をお願いしたいと思います。

資料1の2ページ、搬出状況のページでございますが、リサイクルセンター搬出状況の2段目の表に、一番左に「びん」がございます。こちら平成31年度の実績が88トンとなっておりますが、正しく

は184トンでございます。お手数ですが、「88」を「184」というふうに修正をお願いしたいと存じます。それでは、説明のほうに入らせていただきます。

資料1の1ページをご覧いただきたいと思います。リサイクルセンターにつきましては、本年4月1日より稼働を開始し、広域管内の瓶、缶、ペットボトルの不燃系資源ごみや不燃ごみ、有害ごみ、そして下野市のみでございますが、新聞、雑誌・雑紙、段ボール、衣類・古布などの可燃系資源物の直接搬入を行っております。

稼働後の搬入切りかえに伴う大きなトラブルや混乱もなく、順調に稼働しているところでございます。

まず、表1のリサイクルセンターの搬入状況につきましては、6月15日現在の実績となっております。搬入台数につきましては、全体で1万3,975台、各市町の内訳は小山市が9,942台、下野市が3,266台、野木町が767台となっております。

搬入数量は全体で2,124トン、内訳は小山市が1,285トン、下野市が660トン、野木町が179トンとなっており、各市町搬入割合は、小山市が60.5%、下野市が31.1%、野木町が8.4%となっております。

6月15日までの1日平均搬入台数は229.1台、搬入数量では34.8トンとなっております。

次に、表2の中央清掃センターにつきましては、可燃ごみと可燃粗大の一部を搬入しております。搬入状況につきましては、全体の搬入台数が3万558台、各市町の内訳は小山市が2万6,662台、下野市が2,050台、野木町が1,846台でありました。

搬入数量につきましては全体で1万2,570トン、各市町の内訳は小山市が9,713トン、下野市が1,544トン、野木町が1,313トンとなっており、前年度比では搬入台数で1万8,711台、搬入数量では2,576トンの減となっております。

中央清掃センターで減となりました数値と表1のリサイクルセンターへの搬入台数1万3,975台、搬入数量で2,124トンと比較いたしますと、稼働日数の違いはございますが、前年度同時期に比べまして全体搬入台数では4,736台、搬入数量では452トンの減量となっております。

今後も管内市町民の皆様方が通常のごみ出しや直接搬入の際に惑わないよう、電話や受付での丁寧な対応を心がけてまいります。

次に、2ページをご覧いただきたいと思います。リサイクルセンター搬出状況につきましては、粗大破砕物、不燃残渣、破砕鉄・スクラップ、アルミ、びん、缶、ペットボトル、有害ごみ、可燃系資源といたしまして、新聞、ダンボール、雑誌・雑紙、衣類・古布の区分となっております。

このうち、破砕鉄・スクラップの255トン、アルミの27トン、びんの184トン、缶の70トン、ペットボトルの128トン、可燃系資源では新聞の76トン、ダンボールの217トン、雑誌・雑紙の369トン、衣類・古布の250トンにつきましては、資源物として売却をしているところでございます。

最後になりますが、課題につきましてご説明申し上げます。4月末からの10連休における特別開場日の4日間につきましては、場内及び周辺道路での渋滞が予想されたところでございますが、大きな

混乱もなく、無事に特別開場日を終了することができました。今後も搬入車両による渋滞等を起こすことがないように、迅速かつ丁寧な対応を図ってまいりたいと存じます。

また、リサイクルセンターでのリユース事業につきましては、資料配付後に幾つかの品が出てはおりますが、現時点では対象となる物品が少なく、販売実績につながっておりませんが、再利用可能な粗大ごみの抽出に努めまして、できるだけ多くの販売ができるシステムを確立してまいりたいと存じます。

以上、リサイクルセンターの稼働状況についての説明を終わらせていただきます。

○松本賢一副議長 ありがとうございます。

ただいまの事務局からの説明について、ご意見等がありましたら発言をお願いいたします。

何かございませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

○松本賢一副議長 ないようですので、以上で（１）のリサイクルセンターの稼働状況については終了とさせていただきます。

下野市石橋地区の燃やすごみ共同処理について

○松本賢一副議長 次に、（２）、下野市石橋地区の燃やすごみ共同処理について、事務局から説明をお願いいたします。

町田政策課長。

○町田行雄政策課長 それでは、下野市石橋地区の燃やすごみ共同処理についてご説明させていただきます。

３ページ、資料２をご覧ください。まず、経緯につきましては、下野市より石橋地区の燃やすごみを受け入れるよう要望されたことから、地元自治会との協議と並行いたしまして、小山市、下野市、野木町の副市町長の検討会議を開催いたしまして、新規のごみの搬入と施設規模についての方策を協議してまいりました。

次に、２の現状でございますけれども、石橋地区の燃やすごみを宇都宮市の処理施設に搬入できるのは、令和４年（２０２２年）まででございます。しかしながら、石橋地区を含めた燃やすごみの量が計画処理量を上回っていることと既存の１６０トン焼却炉の老朽化によりまして、第２期エネルギー回収施設を令和５年に着工するためには、今年度中に施設規模を決定する必要がございます。

３の趣旨ですが、（１）としまして、石橋地区の燃やすごみを処理するため、施設整備計画を見直し、第２期エネルギー施設の処理能力を約２１トン拡大する。（２）といたしまして、施設を拡大した分の建設費用については、下野市が負担する。この２点を提案しようとするものでございます。

４の詳細につきましては、４ページになりますけれども、（１）の石橋地区の燃やすごみを処理するために必要な処理能力について、石橋地区の燃やすごみ排出量実績の５、０８８トンを実施稼働日数

280日と調整率で除しまして、それに1割の災害廃棄物を加えまして、約21トンといたしました。

また、(2)の施設整備の費用負担につきましては、石橋地区の21トン分については下野市とし、残りは小山市、石橋地区を除く下野市、野木町の負担割合により費用を負担することといたしました。

建設費の概算ですが、5ページとなります。焼却施設の建設費用の①の表をご覧いただきたいと思うのですが、石橋地区分の建設費用は、石橋地区の処理能力21トンを新施設の処理能力161トンで除しまして建設費総額約157億2,700万円を乗じまして、約20億5,100万円となります。石橋地区以外は約136億7,500万円にそれぞれの負担割合を乗じまして、小山市が約103億3,200万円に、下野市が19億7,000万円に、それに石橋地区分を加えまして約40億2,000万円に、野木町が13億7,400万円となります。

なお、運営費につきましては、②、施設運営委託費用の表をご覧いただきたいと思います。既存の70トンを含めました負担割合によりまして、小山市が約6億3,000万円に、下野市が約1億9,700万円に、野木町が約8,400万円となります。

最後になりますけれども、4ページに戻りまして、(3)の地元自治会との協議につきましては、平成30年4月に南外城自治会が外城自治会に加入して以来、外城自治会と建設的な協議を続けております。今後、石橋地区の燃やすごみ共同処理の承認を受けて外城自治会に協議を申し入れる予定でございます。

以上で説明を終わらせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

○松本賢一副議長 ありがとうございます。

ただいまの事務局からの説明について、ご意見等がありましたら発言をお願いいたします。

ありませんか。

〔「なし」と言う者あり〕

○松本賢一副議長 ないようですので、以上で(2)の下野市石橋地区の燃やすごみ共同処理については終了とさせていただきます。

ここで、事務局から事務連絡があるとのことですので、お願いいたします。

森川総務課長。

○森川忠洋総務課長 議員並びに役員の皆様の報酬や旅費の支払いにつきまして、その事務手続きにつきまして、従来から事務局にございます皆様と同名の認め印を書類に押印させていただきまして、書類のほうを作成させていただいております。今後につきましても同様の措置をとらせていただきますようご了承のほどよろしく願いいたします。

◎その他

○松本賢一副議長 そのほか、議員の皆さんから何かございますか。

〔「なし」と言う者あり〕

◎閉会の宣告（１５：２１）

○松本賢一副議長 なければ、以上で本日の議員説明会を終了といたします。